

表の機能を組み合わせた例

表に関するさまざまな機能を組み合わせて作成した貸借対照表の例です。

貸借対照表の要旨 (----年 3 月 31 日現在)

(単位：億円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	7,775	(負債の部)	2,277
流動資産	3,000	流動負債	1,435
現金及び預金	585	支払手形	757
受取手形及び売掛金	906	未払費用	315
有価証券	850	その他の流動負債	362
たな卸資産	225	固定負債	841
その他の流動資産	434	社債	514
固定資産	4,775	退職給付引当金	325
有形固定資産	1,349	その他の固定負債	2
建物	373		
機械及び装置	377		
土地	409		
その他有形固定資産	188	(資本の部)	5,498
投資等	3,425	資本金	397
投資有価証券	1,854	法定準備金	513
子会社株式・出資金	994	剰余金	4,587
その他	576	(うち当期利益)	329
資産合計	7,775	負債及び資本合計	7,775

損益計算書の要旨 (自 ----年 4 月 1 日 至----年 3 月 31 日)

(単位：億円)

科 目	金 額
営業収益	7,408
営業費用	6,916
営業利益	491
営業外収益	152
営業外費用	102
経常利益	541
税引前当期利益	541
法人税、住民税及び事業税	209
法人税等調整額	3
当期利益	329
その他	371
当期末処分利益	700